

昭和町立西条小学校

「仲間とともにたくましく、明日を生き抜く力をもつ子どもの育成」を目指して



ほたるっ子

No.12(最終号) 令和8年3月18日 文責/古屋正樹



真っ直ぐに見据える視線の先は
「卒業」
そして「未来」が
西条小のリーダーたちは
明日 夢に向かって旅立ちます

旅立ちの時 ～卒業に寄せて～

明日はいよいよ卒業式。旅立ちの時を迎える70名の卒業生にとっては、大人への一歩がうれしくもあり、また、慣れ親しんだ西条小を去る寂しさもあり……。きっと誰もが複雑な心境で最後の1日を過ごしていることでしょう。

この1年西条小のリーダーとして、そして、西条小の顔として活躍した姿は、後輩たち、保護者の皆様、教職員の脳裏にしっかりと刻まれています。後輩たちや西条小を想う70名の立派な行いが西条小を支え、西条小を楽しい雰囲気にしてくれました。70名が残してくれたものは、まさに「西条小の宝物」です。

改めて、卒業おめでとうございます。6年間本当によく頑張りました。山あり谷ありの6年間だったと思いますが、小学校生活をやり終え、立派に成長した姿に感無量です。これも一人一人の頑張りがあり、家族や地域の方等たくさんの方の支えや見守りがあったから成しえたことです。頑張った自分を誉め、支えてくださった人に感謝し、これからの中学校生活を頑張っしてほしいと思います。

明日の卒業式。6年間の集大成として、6年間に学んだすべてを出し切り、最高の姿をみせてほしいと思います。みんなで最高の卒業式にしましょう。

つなげよう西条小の伝統・・・ ～6年生を送る会～



卒業を控えた2月27日、「6年生を送る会」が開かれました。これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える会として行われました。同時に、企画の中心となった新児童会本部・5年生の初仕事でもあり、新旧交代の時ともなりました。



送る会は、6年生全員にスポットを当て、一人一人を紹介するスタートとなりました。特徴をよくつかんだ紹介に、はにかむ6年生。そして、盛大な拍手を送る1～5年生。とても和やかなスタートとなりました。



続く「宝探し」では、縦割り班の新リーダーを中心に、謎解きから宝を探し出していました。5年生のヒントカード（暗号文）がなかなか凝っていて、みんなで真剣に考えこんでいました。



最後は、各学年からの発表として、歌あり、ダンスあり、呼びかけありの工夫に富んだ発表となりました。どの学年も「感謝」のこもった発表となりました。最終演者である6年生からは、澄み渡る歌声が披露されたかと思うと、一転して軽快なリズムのダンスが披露され、全校みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



あっという間の2時間、6年生との最後の思い出となる心温まる時間でした。



西条小児童会活動の成果！

南館玄関先に、ニコニコシールがいっぱい！！

この1年間、児童会活動として取り組んできたあいさつ運動が、こんなにも大きな成果につながりました。校舎の写真を埋め尽くすニコニコシールに嬉しさがこみ上げます。子どもたちの継続した取組、培った力に

は驚かされます。こうやって日々がんばったことが、一人一人の大きな力、西条小の大きな力となっていくことを嬉しく思います。

1年間ありがとうございました

この1年、ほたるっ子たちの多くの活躍があり、その活躍が皆様の元気につながっていたならば幸いです。ほたるっ子たちを、そして、西条小を支えてくださった保護者・地域の皆様、町当局の皆様へ心より感謝申し上げます。令和8年度も変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

尚、ペーパーレス化に伴い、来年度から学校たよりをホームページ中心の掲載とし、紙での配付を控えさせていただきます。引き続きご高覧いただければ幸いです。